

- ▶特集〈キリスト教学校教育が向き合う課題—4つの発題〉〈2〜3面〉
- ▶公募 〈3面〉
- ▶能登半島地震被災の状況と支援活動 〈4面〉
- ▶2024年度学内教職員研修会講師
派遣制度対象校選考結果 〈//〉
- ▶第66回小学校代表者研修会 〈//〉
- ▶キリスト教Q&A 〈//〉

キリスト教学校教育 3

2022・2023年度教研テーマ
希望と喜びに生きる—新たな転換期に立つキリスト教学校

(一社)キリスト教学校教育同盟
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館72号室
電話 03(6233)8225
FAX 03(6233)8226
理事長 西原 康太
編集人 田村 浩一
頒価200円(加盟法人の購読料は会費に含まれています)
(毎月1回15日発行)

2024・2025年度の教育研究テーマを「新たな時代におけるキリスト教学校の使命と連帯—いのちの輝きと平和を求めて—」と決めました。それではキリスト教学校の使命とはいかなるものでしょうか。第一に、それは各学校が建学の精神や教育方針で指し示す理想とする人を育むことです。キリスト教学校が目指す人とは、「神を敬い、人を愛する人」、「人に仕え奉仕する人」、「地球市民」、「サーバント・リーダー」など学校によって様々に表現されます。しかしそれらは「あなたがたは、それぞれ賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。」(ペトロの手紙4章10節(聖書協会共同訳))などいずれも聖書の言葉に基づいて、いのちや心、才能や技能を神から授かった賜物と感謝し、その賜物を活かして互いに仕える人を世の中に送り出すことです。理想とする人を育てることは、時代や地域が変われど変わることのないキリスト教学校の使命です。

そして、神の独り子イエス・キリストが命を捨てるほどに神が人を愛されたがゆえに、人の価値は能力などではなく、いのちが与えられたことに価値があり、この世に存在していたことにも価値があるのです。したがって、誰もが神に愛されていること、誰もがかけがえのない

2024・2025年度教研テーマ

新たな時代における
キリスト教学校の
使命と連帯
—いのちの輝きと
平和を求めて—



山本 与志春

いのちを持ち、大切にされなければならないことを伝える使命がキリスト教学校にはあります。

さらに、新たな時代におけるキリスト教学校の使命は何かと問われれば、技術革新が進む時代の要請に応える使命があることは当然のことながら、世界各地で戦火が広がる現状を見るに、戦後「子どもを二度と戦場に送るな」と平和を求めた母親や教師の言葉を、再び声を大にして叫ぶことや、広島原爆慰霊碑に刻まれた「過ちは繰り返させぬから」との言葉を守ることは重要な使命です。さらに、かけがえのないすべてのいのちが輝くために特別な注意を払う必要があります。インクルーシブ教育、ジェンダーフリー、児童虐待防止、多様性を活かす社会の構築、人の心に寄り添う教育、霊的な充足など、キリスト教学校に求められ期待される重要な課題や使命は数多くあります。私たちに多くの使命があることは喜びであり、希望です。そして、少子化が危機的に進む中で、同じ使命を持つ学校として連帯し、重荷を共に担い、支え合うキリスト教学校でなければなりません。キリスト教学校はキリストの体であり、各学校はそれぞれが必要で大切な体の部分です。共に泣き、共に喜ぶことで、希望の光と力が与えられると信じます。

〈青山学院院長・教育同盟教育研究委員会担当理事〉

特集〈キリスト教学校教育が向き合う課題—4つの発題〉

- ◆生成AI時代が始まった! ◆広報とキリスト教学校 2〜3面
- ◆公教育とは何か ◆日々の「礼拝」を中心に

【広報委員会からのお願い】

入力締切: 3月25日(月)

特集記事へのご意見やお考え、所属校での課題・実践紹介等を事務局にお寄せ下さい。今後、加盟学校の皆様とさらなる議論が展開されることを期待しています。

URL <https://forms.gle/EFZT1XEPNwwN6zea8>

URL/QRコード/同盟HP「お知らせ欄」より入力フォームへ



オンライン併用で開催

教育研究委員会全国委員会は、昨年の12月26日に、教育同盟事務局隣のAVAC06階会議室を会場に開催されました。対面とオンラインのハイブリッド方式で、全国から21名が参加し、2024・2025年度の教研テーマを中心に、活発な討議と意見交換が行われました。当日はIからIVの4部構成で、山本与志春教研担当理事の挨拶と祈禱につき、全体会Iでは、大学部会、中高部会、小学部会、聖書科部会、事務職員部会、後継者養成部会の各部会から、2023年度の活動について、事前提出の「点検評価表」に基づき、報告がなされました。コロナ禍の期間を挟んで、参加者の減少が見られた集会も

2023年度 教研全国委員会 2024年度 教研テーマ決定

あるなど、課題を指摘する意見や報告が出されました。

全体会IIでは、2024・2025年度教研テーマ策定のための事前アンケートの集計資料について説明と確認がなされました。戦争や紛争により平和が脅かされている世界情勢を反映して、平和とその具体化を問うもの、また、建学の精神やキリスト教学校の使命など原点・出発点を確認するもの、キリスト教学校のキリスト教学校らしき「独自性」を問うもの、一人ひとりが自分らしき、多様性を大切にされる学校を課題とするもの、同盟加盟校の協力や連帯をもって未来と新しい時代を作っていくキリスト教学校の姿勢を問うものなど、多様なテーマ案が出されました。



分団討議



全体会

が多く出されました。

それを受けて、休憩の間に担当理事と教研委員長が別室でしほり込み、原案を作成し、全体会IVでそれをさらに全員で討議、修正して、最終的に「新たな時代におけるキリスト教学校の使命と連帯—いのちの輝きと平和を求めて—」を2024・2025年度の教研テーマとすることが全員一致で決定されました。この新たなテーマの下で、次年度から2年間、各部会の活動が一層充実した、実りあるものとなることを期して委員会を終了しました。

永野茂洋
〈明治学院大学教授、教育同盟教研全国委員会委員長〉

(訂正) 本紙1月号4面関西地区新任教師研修会の記事で、発題とした写真のキャプションは、正しくは「主日礼拝説教 福島旭委員(関西学院)でした。お詫びして訂正いたします。

聖書のことば



「平和を実現する人々は、幸いである」(マタイによる福音書5章9節)

止むことなき戦乱に世界は苦しんでいます。日常や財産、生命を奪われた方々のことを思います。なぜ人は戦いをやめることができないのか。どうしたら平和は実現されるのか。イエスは「幸い」の教えでそこへの道を示します。「心の貧しい人々は幸いである」。貧しいとは何かを求めているということ。どうにもならない世界に満足できずに何かを求めざるを得ないとき、「なぜ」と問うその心から平和への道が始まるのがわかります。

その道は悲しみを經由します。どうにもならない世界で「悲しむ人」が幸いだと言われます。これでは駄目だと怒りの拳を振り上げる人、不平不満を嘆く人がいます。そうではなくて自らの無力さを受け入れて悲しむ人が幸いだと言うのです。それは「柔和な人」、優しい人でしょう。でも、その人は今の世界がそれだとは思いません。「義に飢えてよい」と思いませんか。

でも世界はすぐには変わりません。悪がはびこっている。そういう人は「義のために迫害され」、苦しみを生かねばなりません。そうして一層に心貧しくされるでしょう。ですからこの教えは循環します。この循環の中で、人は神様に近づいて本当の平和を実現することができると信じています。

〈梅花学園 学園宗教主事〉



高田 太

<行事予定>

※2月末時点で8月迄の決定分及び11月代表者協議会を掲載

- 6/7~8 第112回定時総会
(関東学院関内キャンパス・オンライン併用)
- 15 第69回東日本小学校教職員協議会
(聖学院小学校)
- 7/20~22 第68回事務職員夏期学校
(山梨県北杜市・清泉寮)
- 29~31 第11回中堅教員リトリート
(同志社びわこリトリートセンター)
- 8/1~2 第66回中高研究集会 (西南学院)
- 7~9 第9回全国災害支援連絡会議
(九州ルーテル学院大学・益城町・人吉市他)
- 19~21 第4回教員リフレッシュ研修(合宿)
(奈良県河川温泉)
- 22~23 第14回中堅事務職員リトリート
(同志社大学今出川キャンパス)
- 23~24 第4回中小規模学校連携協力懇話会
(横浜学院)
- 30 第11回大学新任教員研修会
(オンライン)
- 11/1~2 第66回学校代表者協議会 (啓明学院)

なぜわたしたちは「キリスト教教育」に携わり、「建学の精神」を堅持するのか

公教育とは何か

―キリスト教学校の本質―

古川 敬康

でしよう。

問題の所在

学校教育と「公教育」の誕生と変遷

現在、戦後の教育を本質的に変えることが起きています。一つは「教育の質保障」という名目で、教育行政が自由競争の市場原理を導入したことです。背景には、1980年代以降の新自由主義と、1989年のベルリンの壁崩壊での冷戦構造終結後の資本蓄積環境越えによるグローバル経済社会があります。もう一つは、国際社会で激化する経済競争に勝ち抜くため、日本の国が、1999年の国旗、国歌の法制化と相まって、2006年の教育法改正で愛国心の醸成を国家的教育目標と定めたことです。私学のキリスト教学校も、認可校として補助金を交付を受け「公教育」を担っています。歴史的に、公教育は宗教改革者ルターが創設し、「この世の統治を行うための」キリスト教教育を男女児に保障するもので、すから、その変遷を踏まえての批判的吟味は不可欠的



The Southern Baptist Theological Seminary 博士課程修了(哲学博士)。現在、学校法人北星学園理事長・北海道支店長、教育同盟東北・北海道地区理事、私大協北海道地区理事。著書『キリスト教の歴史』(勁草書房)等。

明治天皇が「各国の展覧会」を巡視し、其最も我が國に適合するものを撰び、徐に我政治と風俗とを改め、新人文主義による「個人の完成」が「社会や国家、人類の完成」を可能にするとし、大東等が独断でグレゴリオに「基督教を日本の國に」した。背景に攻防があり、一方で、教育の本質は「国家以前のもの」で、教育を「本来国家の活動の範囲外」と見る立場(天野貞祐)があり、この二つの立場が、改憲の是非論や今日の教育行政にそのまゝ引き継がれています。争点は「宗教的機軸」代替物の要否でしょう。

「大日本帝国」の天皇主権下の教育

さて、現在の教育の根源とされる近代日本は、明治天皇が「各国の展覧会」を巡視し、其最も我が國に適合するものを撰び、徐に我政治と風俗とを改め、新人文主義による「個人の完成」が「社会や国家、人類の完成」を可能にするとし、大東等が独断でグレゴリオに「基督教を日本の國に」した。背景に攻防があり、一方で、教育の本質は「国家以前のもの」で、教育を「本来国家の活動の範囲外」と見る立場(天野貞祐)があり、この二つの立場が、改憲の是非論や今日の教育行政にそのまゝ引き継がれています。争点は「宗教的機軸」代替物の要否でしょう。

敗戦後、GHQから、天皇の人間宣言と「無宗教化」の教育行政を強いられ、日本国憲法の「国民主義、基本的人権の尊重、平和主義」の三基本原則の下、教育勅語を廃し「教育基本法」が成立しました。背景に攻防があり、一方で、教育の本質は「国家以前のもの」で、教育を「本来国家の活動の範囲外」と見る立場(天野貞祐)があり、この二つの立場が、改憲の是非論や今日の教育行政にそのまゝ引き継がれています。争点は「宗教的機軸」代替物の要否でしょう。

翻つて、ブーテンやヒットラーによる教育は、数学も物理も戦争や領土拡大にありますが、対照的に、キリスト教学校の教育はどの教科もどの活動も、教会と歩みをとる「自由と愛のある平和の実現」へ向かう教育です。これが「キリスト教教育」です。それは、教育行政を超え、生徒と学生の賜物の発見と育成という世俗的視点以上、人間完成への教育視点、体力や理解等がしんどい生徒や学生の立場に置き、希望ある包摂的社会構築とウェルビーイングの実現に貢献する教育です。

「日本国憲法」の国民主権下の教育

むすび

「御言葉に立つ広島女学院 中学高等学校のミッションとバプティズム」

―建学精神に基づき「礼拝」を中心として―

金 清洛

広島女学院は1886年、渡米先でクリスチャンとなり宣教師として広島島へ帰ってきた砂本貞吉先生によって設立されたキリスト教学校です。設立当時より今日に至るまで、本校のミッションは「CUM DEO LAUDAMUS」(我らは神と共に働く者なり)・・・コリントの信徒への手紙一3章9節)という学院聖句に表わされています。被爆の経験をはじめとして、様々な試練のときにも御言葉に立つキリスト教学校としてのアイデンティティを失わず、学校教育の基として重んじられているものが「礼拝」であることは今も変わりません。

本校は、週に1回は生徒が礼拝を担当します。クラスごとに司会者・感話の担当者・奏楽者・出し、宗教教育委員の先生や音楽科で指導します。さらに、礼拝の前日には礼拝のリハーサルを通して、礼拝同様の準備を行います。その中でも、生徒が感話を担当する生徒礼拝のメッセージは、より身近なものとして生徒の心に響きやすくなり、また生徒がそれぞれの賜物を発揮して分かち合う交わりの場になっています。

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通り、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

毎朝の礼拝は、担任だけでなく必ず全員の先生が他の業務に優先して参加し、讃美歌や祈りの「アーメン」の声を率先して出すようにお願いしています。以前は、礼拝担当はクリスチャンの先生に限られていましたが、現在、ほぼすべての先生が協力がその形を作ってくださっています。生徒たちも、「いろいろな先生」の話を聞ける時間として、この学校ならではの貴重な出会いとして受け止められています。

1. 全教職員がすべての教育活動の土台としての礼拝を主体的に担う

年度初めに、聖書科によるオリエンテーションを行い、「まずは教師自身の礼拝を大切にすること」を示すという姿勢を「Teachers' Meeting」は、讃美歌・聖書朗読・祈りをもって始められます。生徒の学校生活も毎朝必ず、礼拝をもつてスタートします。ホルイルでの礼拝、放送を通して各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

2. 生徒の主体性を大切にする

本校は、週に1回は生徒が礼拝を担当します。クラスごとに司会者・感話の担当者・奏楽者・出し、宗教教育委員の先生や音楽科で指導します。さらに、礼拝の前日には礼拝のリハーサルを通して、礼拝同様の準備を行います。その中でも、生徒が感話を担当する生徒礼拝のメッセージは、より身近なものとして生徒の心に響きやすくなり、また生徒がそれぞれの賜物を発揮して分かち合う交わりの場になっています。

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

毎朝の礼拝は、担任だけでなく必ず全員の先生が他の業務に優先して参加し、讃美歌や祈りの「アーメン」の声を率先して出すようにお願いしています。以前は、礼拝担当はクリスチャンの先生に限られていましたが、現在、ほぼすべての先生が協力がその形を作ってくださっています。生徒たちも、「いろいろな先生」の話を聞ける時間として、この学校ならではの貴重な出会いとして受け止められています。



同志社大学神学部・同、神学キリヤ教主任。教育研究科卒(歴史神学)。現在、宗教科長・聖書科顧問。教育委員会・高学WCA部全国委員。採用予定日10月1日

同僚 志保 野 教授、准教授又は講師1名

採用予定日10月1日

3. 他、他の教育活動との連携・相乗効果

本校では、特別礼拝(キリスト教強調週間・平和を祈る週間)の講師に人権や平和の分野で働いておられる先生方をお招きします。平和教育、グローバル教育、

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

今日、キリスト教学校の課題の一つとして、生徒の主体性を大切にする

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

毎朝の礼拝は、担任だけでなく必ず全員の先生が他の業務に優先して参加し、讃美歌や祈りの「アーメン」の声を率先して出すようにお願いしています。以前は、礼拝担当はクリスチャンの先生に限られていましたが、現在、ほぼすべての先生が協力がその形を作ってくださっています。生徒たちも、「いろいろな先生」の話を聞ける時間として、この学校ならではの貴重な出会いとして受け止められています。

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

今日、キリスト教学校の課題の一つとして、生徒の主体性を大切にする

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

今日、キリスト教学校の課題の一つとして、生徒の主体性を大切にする

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

今日、キリスト教学校の課題の一つとして、生徒の主体性を大切にする

また、高校三年生から入学してくる新入生へ聖書袋を贈るという伝統があります。礼拝を初めて経験する中学一年生の新生徒のため、先輩の手作りや袋と六年間の礼拝を通して、各HRで守る礼拝、週一回は生徒担当の礼拝があります。さらに、中礼拝では授業終了後、日直の司会で讃美歌を歌い、祈りをもって一日を終えます。

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

採用予定日10月1日

能登半島地震で被災された方々に
心よりお見舞いを申し上げます

能登半島地震発生から2ヵ月が経ちました。今号では北陸学院〈金沢市〉から寄せられた報告を紹介します。

被害やご実家の被災は免れ
ませんでし
た。

学校は、職員室、研究室、図書室等の本や書類の散乱、家庭科の食器や器具

ツカーからの物品の落下などの他、壁や地面に亀裂が入ったりもしました。それでも、数日の整備で生徒を迎えて始業することができましたことを感謝しています。

また、本学院大学の被災地支援専門の教員のもと、二月中旬より、学生・生徒・教職員による炊き出しボランティア活動、変化する必要を満たすための支援活動を順次

能登半島地震 発災の状況と 支援活動

2024年元日、16時10分、能登半島地震が発生しました。地震直後から大学、中高、小学校、幼稚園それぞれに学校関係者の安否確認が始まりました。正月で実家に帰省している場合が多いため、数日かけての連絡が続きました。中でも、輪

提供など必要があればお使いください」とお伝えしたところ、先生が理事長を務める「共生地域創造財団」の支援活動のために支援物資保管場所を提供することになりました。財団・生活クラブ・グリーンコープとの協働です。当初は簡易トイレ

大切に受け止めて、このような支援活動や被災した幼子・若者の生活・学びの支援もさせていただきたいと思っています。北陸唯一のキリスト教学校として、皆様と共に祈りつつ、小さくても確実に歩んでいきたいと願っているところです。

島市浦上地区に帰省して・ボデイシート・レトル
いた教員とは、まる三日 ト食品など必需品が多か
間、音信不通だったの ったのですが、数週間です
学校校長」

で、電話が繋がり声を聞いた時には心が震えましました。全学の園児・児童・生徒・学生とその家族、教職員すべての無事が確認されましたが、家屋の

インスタントコーヒーや菓子類など嗜好品も求め



中高家庭科室

図書室の各所で本が落下

支援窓口Facebook

A square QR code with a black and white pixelated pattern, used for linking to the support window on Facebook.

※(学)北陸学院HP「お知らせ」欄からも入れます。

支援物資の保管所

第66回 小学校代表者 研修会

1月12日(金)・13日(土)に青山学院横浜英和小学校を会場に小学校代表者研修会が行われました。

演題で発題してください
ました。

磯貝先生は、静岡英和
学院から教員生活をスタ
ートさせ、関西学院初等

研究事業再編のために力を尽くされました。

〈生きたスローガン、自身の教育モットーをこれまで自身の経験と体験

キ
—キリス

紀元前
たイスラ
ん。彼女
た。身を
隷状態の

通ではあ
が、いち
かし、側
シア中の
勅令を出
進言する
いない者
それにも

さんは、
のときの
そして、
民族を救
す。エス
こそが、
ヨン。そ
生まれ、

のエステ
ったイス
どころか
上げられ
このエ
は、この

2024年度 学内教職員研修会 講師派遣対象校選考結果

	法人・校名	研修人数	希望テーマ
1	弘前学院・弘前学院聖愛中高	50	今この時代にキリスト教学校（聖愛）が存在する意義について ～ノンクリスチャンの私たちにできることを歴史から学ぶ～
2	和泉短期大学	50	「カルト宗教」について
3	捜真学院	80	キリスト教学校における「特別な教育的支援を必要とする児童生徒」の指導
4	静岡英和学院・静岡英和女学院中高	24	キリスト教主義学校に勤める者としての心構え（クラス運営を含む）
5	北陸学院・北陸学院中高	60	キリスト教に基づく道德教育
6	愛農学園・愛農学園農業高	25	生徒理解と生徒支援
7	西南学院・西南学院小	30	西南学院小学校の教育的課題の具現化に向けて
8	活水学院・活水高中	45	キリスト教学校の使命をどのように現していくか、そこに働く者の支え
9	三育学院・沖縄三育中	13	思春期の子どもを支える ～キリストに委ね、自立する生徒を育てるために～
10	清水国際学園・清水国際高	約45	キリスト教教育

兗題
磯貝曉成氏

える中で校長としてどのように学校運営をしていくべきなのか深い示唆を与えてくださいました。同盟に属する学校及び教職員を長年支え導いてくださった先生のお言葉一「働き方改革に伴う変形労働制について」「休憩時間の取り方について」「教職員のコミュニケーションの取り方について」「いじめの案件について」など、より良



事務局長だより

講師との良き出会い、キリスト教教育の学びの良き機会となることを願います。

学校も別れと出会いの時期、それぞれに祝福と平安があります様に。

事務局長

望をもって歩みを進めている先生方の姿に励まされ、大きな力が与えられたことに感謝いたします。

黒木佐幸

〈西南学院小学校校長・小学校代表者研修会実行委員〉

す。しかし寒暖差が大きく、季節風の強い日には能登被災地の避難生活が案じられます。同盟HPには北陸学院からの被災地支援情報を掲載中です。ご覧下さい。

6年目の学内教職員講師派遣が10校に決定（4面）、予定研修人数は計

さんは、「自分が王
のときのためだ！」
そして、自分の身を
民族を救ってほしい
す。エステルさんは
こそが、神さまから
ヨン。そのためにこ
生まれ、今あるのだ
のエステルさんの働
ったイスラエル民族
どころか、イスラエ
上げられるのです。
このエステルさん
は、この世で、神さ

に選ばれたのは、こ
と受け止めるのです。
明らかにし、「自分の
と王に懇願するので
そのようにすること
与えられているミッシ
と、自分は、この世に
と確信するのです。こ
きによって、奴隷層だ
は、滅ぼされなかった
レ民族の地位は、引き
のように、私たちに
来から託されたミッシ

キリスト教Q&A

—キリスト教の理解を深めるために—

Q.聖書が言う「M活」って？

紀元前5世紀のパルシア。奴隸層にあったイスラエル民族の中にいた、エステルさん。彼女が、その国のお妃に選ばれました。身を証ししていなかったとはいえ、奴隸状態の民から王妃が選ばれるなんて、普通ではありえません。エステルさん自身が、いちばんに、そう感じたはずです。しかし、側近にそそのかされた王が、「パルシア中のイスラエル民族を根絶せよ」との勅令を出すのです。王妃であっても、王に進言するなんてできません。召し出されていない者が王に近づくだけで、死刑です。それにもかかわらず、そのとき、エステルさんは、「自分が王妃に選ばれたのは、このときのためだ!」と受け止めるのです。そして、自分の身を明らかにし、「自分の民族を救ってほしい」と王に懇願するのです。エステルさんは、そのようにすることこそが、神さまから与えられているミッション。そのためにこそ、自分は、この世に生まれ、今あるのだと確信するのです。このエステルさんの働きによって、奴隸層だったイスラエル民族は、滅ぼされなかったどころか、イスラエル民族の地位は、引き上げられるのです。

このエステルさんのように、私たちに
は、この世で、神さまから託されたミッシ

ヨンがあるのです。「こんな私に、ミッ
 ション？」なんて思うでしょう。しかし、ミ
 ッションが与えられるほどに、私たち一人
 ひとりを、神さまは、スペシャルな存在と
 して造り、そのミッションに生きる、私た
 ちの人生を愛してくださるのです。だから、
 推し活（推しのための活動）ならぬ、
 私たちの「M活（ミッションの活動）」
 は、もう始まっているとも言えます。エス
 テルさんも、王に選ばれたところから。い
 やいや、イスラエル人として生まれたところ
 から、すでに始まっていたのですから。

このエステルさんの名前。ペルシア語なのですが、意味は、何だと思います？ 実に、「星☆」という意味です。あの夜空に瞬く星です。紀元前5世紀の人たちがペルシアで眺めていた星は、現代の私たちの見上げる星より、もっと、もっと輝いて見えたでしょうね。そして、昔も、今も、どれ1つとして同じ輝きの星はないのです。私たち1人1人も、この世で、あの夜空の星のように、みんな違う光を放つのです。もう、すでに光は放たれているのです。エステルさんと同じように、神さまの愛によって、この世でのミッションを通して、私たちの人生も、それぞれに輝く「星☆（エステル）」にされるのです。

沖崎 学

(金城学院高等学校)
宗教主事

